

仁科芳雄博士顕彰
“ロボットコンテスト 2012” 開催要項

平成24年4月

1 趣 旨

科学技術の進歩はめざましく、新しい原理の探求と発見、それらを基礎とした技術の開発と利用は、豊かな人間生活を営む上に大きく寄与している。

この大会は、創意工夫しながらロボットを製作し、競技に参加することを通して、科学する心を育むとともに、独創性や協調性、集中力を備えた健全な青少年の育成に資することを目的として開催する。

2 主 催

科学振興仁科財団

3 後 援 (予定)

岡山県教育委員会、山陽新聞社、山陽放送株式会社、岡山県ケーブルテレビ振興協議会

4 競技会開催日時・会場

(1) 日 時 平成24年9月2日(日) 受 付 午前8時00分から

開会式 午前9時00分から

(2) 受付・マシン検査

里庄町役場正面玄関(浅口郡里庄町大字里見)

※ 受付当日、別紙様式“ロボットコンテスト2012”チェックシートを提出

(3) 開会行事・ロボット競技・閉会行事

里庄中学校体育館(浅口郡里庄町大字里見・町役場東隣)

5 競 技

(1) 所定時間内に、ルールに従いアイテムをゴールに運びその得点を競うものとする。

(2) 競技は、中学校部門・高等学校部門に分けて実施する。

6 審査及び審査員

審査は、別途に委嘱する審査員が行う。

7 賞

(1) 得 点 賞 (賞状, トロフィー)

・ 中学校部門 優勝 準優勝 3位

・ 高等学校部門 優勝 準優勝 3位

(2) 仁科独創賞 (賞状, トロフィー, 副賞)

(3) アイディア賞 (賞状, トロフィー)

(4) 特別賞 (該当するロボットがあった場合)

(5) 参加賞 (ロボコン2012ロゴ入りTシャツ。当日着用して出場する。)

8 参加申し込み

(1) 別紙様式により、「参加チームごとの参加申込書・参加者一覧表」を提出する。

(提出先) 〒719-0303 浅口郡里庄町大字浜中892-1

科学振興仁科財団 あて

電話 0865-64-4888 電子メール : m-endo@town.satosho.okayama.jp

(2) 申込期限 第1次申し込み 7月 7日(土) 参加申込書を提出

第2次申し込み 8月11日(土) 参加申込書・参加者一覧表を提出

9 参加資格

参加者は、次の要件を全て満たすものとする。

(1) 岡山県内の中・高等学校に在学する生徒であること。

(2) ロボットは、学校の教育活動(教科・部活動・同好会等)の一環として担当教師の指導下で製作されたものであること。

(3) 参加は学校単位とし、担当教師は、責任引率並びに大会役員を務めること。

(4) 1チームの構成員は3名以上とし、各校の参加チーム数の上限を4チームとする。
1人の参加者が複数のチームに属することはできない。

※ 学科・教科・部活動等、教育活動の区分が異なり、担当教師が異なる場合に限り、それぞれを1校と見なすことができる。

10 事業分担及び推進体制

(1) 事業分担

科学振興仁科財団は、審査委員等の協力を得て、ロボットコンテストの企画・実施にあたる。

(2) 推進体制

① 参加校の担当教員若干名を運営委員に委嘱し、円滑な運営を図る。

② 参加校の担当教員等の協力を得て役割分担を定め、競技のスムーズな進行を図る。
(競技係、放送係、記録係、表彰係、会場係)

11 広 報

ポスターと要項の配布の他、テレビ・新聞などの協力を得て広報に努める。

12 その他

(1) 下記日程により、仁科会館の練習台を利用することができる。(要、事前予約)

8月18日(土)～8月31日(金) 10:00～12:00、13:00～16:00 の範囲で、
1日1回以内、2時間以内とする。昼食時は利用できない。

※ 8月18日(土)は、当財団行事のため、利用は14:00以降となる。

8月27日(月)は、休館日につき利用できない。

(2) 主催者は、テレビ番組製作と放映が行われるよう努める。

(3) 一般の観覧者席は2階とする。

(4) 参加したロボットについては、製作費の一部を補助する。